

平成 30 年 2 月 23 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 グ リ ム ス
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 田 中 政 臣
 (J A S D A Q ・ コ ー ド 3 1 5 0)
 問 い 合 わ せ 先 経 営 企 画 部 長 阿 部 嘉 雄
 T E L 0 3 - 5 7 6 9 - 3 5 0 0

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月15日に公表した業績予想及び平成29年8月25日に公表した配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成 30 年 3 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (平 成 2 9 年 4 月 1 日 ~ 平 成 3 0 年 3 月 3 1 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 9,000	百万円 830	百万円 920	百万円 559	円銭 96.27
今回修正予想 (B)	8,970	1,000	1,091	685	118.01
増減額 (B-A)	△29	170	171	126	
増減率 (%)	△0.3	20.5	18.6	22.6	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 3 月 期)	7,109	752	802	505	87.71

(注) 平成29年8月10日開催の取締役会決議に基づき、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき1.5株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

修正の理由

エネルギーコストソリューション事業におきましては、業務用エアコンやコンプレッサーなどのクロスセルが好調に推移し、売上高・利益ともに当初予想を上回る見込みです。

スマートハウスプロジェクト事業におきましては、VPPにおける補助金の申請手続きの増加により受注から売上計上に至る時間が伸長したこと等の要因により、売上高・利益ともに当初予想を下回る見込みです。

小売電気事業におきましては、受注は好調に推移しているものの、サービスインまでの時間が想定よりも長くかかっていることから売上計上に至る時間が伸長しており、売上高は当初予想を下回る見込みです。また利益面につきましては、電力の調達コストが安定的に推移していることから好調に利益を伸ばしており、当初予想では赤字を見込んでいたところ、現状は黒字の見込みになっております。

連結業績におきましては、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益がいずれも当初予想を上回る見込みとなり、上記のとおり業績予想を修正いたします。

セグメント別売上高

(単位：百万円)

事業	前回予想	今回予想	増減 (今回-前回)
エネルギーコストソリューション事業	3,688	4,007	319
スマートハウスプロジェクト事業	3,591	3,533	△57
小売電気事業	1,670	1,408	△261
連結売上高	9,000	8,970	△29

(注) インキュベーション事業は軽微なため表示しておりません。

セグメント別利益

(単位：百万円)

事業	前回予想	今回予想	増減 (今回-前回)
エネルギーコストソリューション事業	1,177	1,193	15
スマートハウスプロジェクト事業	258	202	△56
小売電気事業	△134	56	191
セグメント利益計	1,288	1,443	154
全社費用	458	442	△15
連結営業利益	830	1,000	170

(注) インキュベーション事業は軽微なため表示しておりません。

●配当予想の修正について

	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成29年8月25日発表)	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 —
今回修正予想	—	15.00	—
当期実績	15.00	—	—
前期実績 (平成29年3月期)	0.00	25.00	25.00

(注) 平成29年8月10日開催の取締役会決議に基づき、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき1.5株の割合で株式分割を行っております。そのため、平成30年3月期における期末の配当予想につきましては、株式分割後の数値を記載しております。また、平成30年3月期における通期の1株当たり配当予想につきましては、株式分割の実施により単純合計が出来ないため、表示しておりません。

修正の理由

期末の配当予想につきましては、今回の業績予想の修正及び財務状況等を総合的に勘案し、前回予想から5円増配し、1株当たり15円といたしました。なお、期末配当につきましては、平成30年6月に開催を予定している第13回定時株主総会の決議をもって正式に決定、実施されることとなります。

(注) 上記に記載した予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上